

# 平成26年3月期 第3四半期決算説明資料

2014年2月



[ 単体 ]

- ◆当第3四半期は、前年同期間比増収増益
- ◆経常利益、四半期純利益ともに計画を上回り進捗

経常収益	754億円	(前年同期間比 + 6.3%)
経常利益	298億円	( 同 +18.8%)
四半期純利益	182億円	( 同 +19.2%)

- ◆ATM総利用件数は前年同期間累計比 + 6.9%
  - 預貯金金融機関取引…………… 同 + 6.8%
  - ノバンク取引…………… 同 + 7.6%

[ 連結 ]

- ◆経常収益793億円、四半期純利益175億円

[ 2013年度見通し ]

- ◆第3四半期実績を踏まえ、単体・連結の経常利益を上方修正
- ◆期末配当予想を従来の3.50円から4.00円(年間7.50円)に修正

## 《 セブン銀行単体 》

(単位:億円)

	2012年度 第3四半期	2013年度 第3四半期	2013年度 修正計画	
			前年差異	
経常収益	709	754	45	990
経常費用	458	456	△ 2	620
経常利益	250	298	48	370
純利益	153	182	29	223

注) 計数は全て表示単位未満切捨て

## 《 連結 》

(単位:億円)

	2013年度 修正計画	
	2013年度 第3四半期	2013年度 修正計画
経常収益	793	1,050
経常費用	503	694
経常利益	289	357
純利益	175	211

注1) 計数は全て表示単位未満切捨て

注2) 為替レートは、2013年度第3四半期決算を1米ドル=96.83円、  
2013年度修正計画を同97.73円にて換算

## 《 参考:各社連結対象期間 》

	 <b>セブン銀行</b>	 <b>FCTI</b> NATIONWIDE ATM NETWORK
2013年度 第3四半期	2013年4月～12月	2013年1月～9月

(単位:億円)

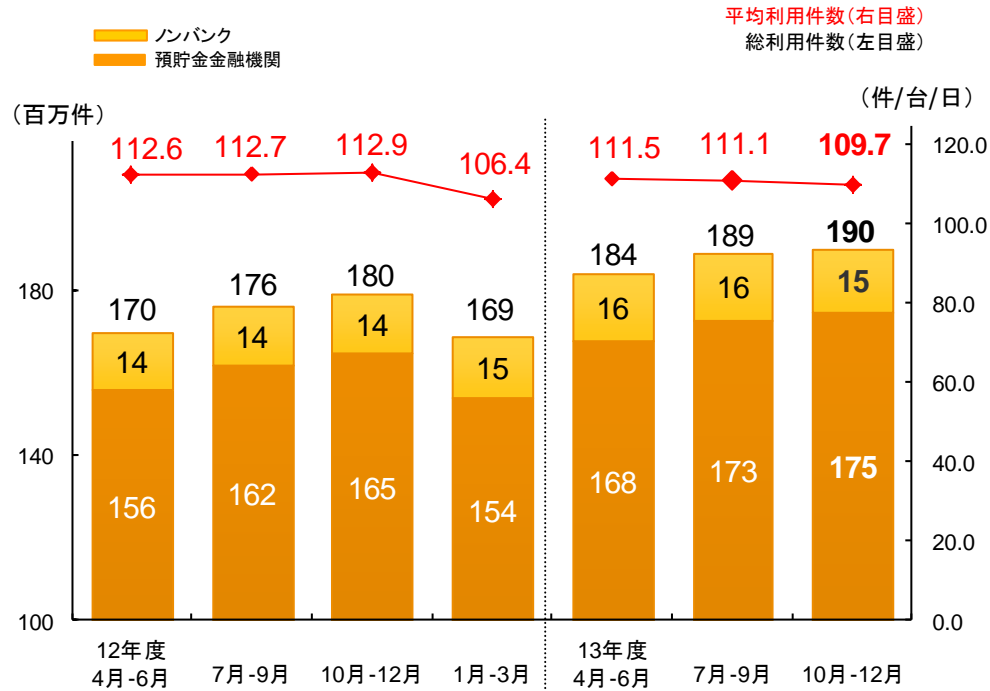
	2012年度 第3四半期	2013年度 第3四半期	前年差異	2013年度 修正計画	2013年度 計画 (2013年11月公表)
経常収益	709	754	45	990	990
うちATM受入手数料	671	714	43	935	935
経常費用	458	456	△2	620	635
うち営業経費	356	344	△12	475	490
経常利益	250	298	48	370	355
特別損益	△3	△2	1	△9	△8
法人税等合計	94	112	18	137	131
四半期純利益	153	182	29	223	214
期末ATM設置台数(台)	17,628	19,065	1,437	19,500	19,400
平均利用件数(件/台/日)	112.8	110.8	△2.0	107.6	107.4
総利用件数(百万件)	528	565	37	735	734

注1) 計数は全て表示単位未満切捨て

注2) 前年差異は億円単位(総利用件数は百万件単位)で比較

# ATM事業の状況(単体)

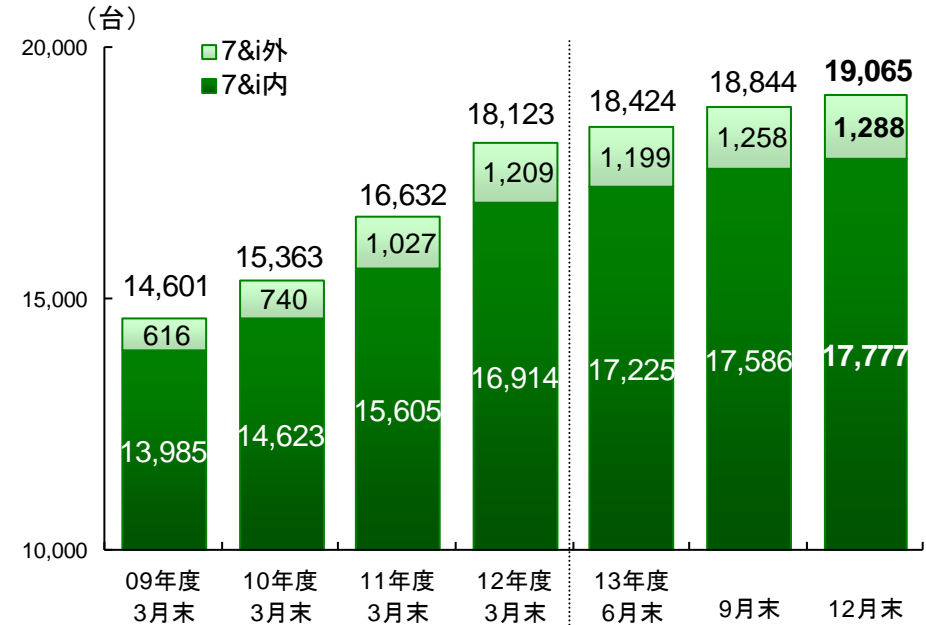
## 利用件数の推移



注1) 平均利用件数、総利用件数は残高照会、電子マネーチャージ、暗証番号変更、利用限度額変更を含まず  
 注2) 計数は全て表示単位未満切捨て  
 注3) 本資料におけるノンバンクは、証券会社、生命保険会社、クレジット会社、信販会社、消費者金融会社等の合計

- ・設置台数の増加により、総利用件数は増加
- ・ノンバンクの利用件数も、ほぼ順調に推移

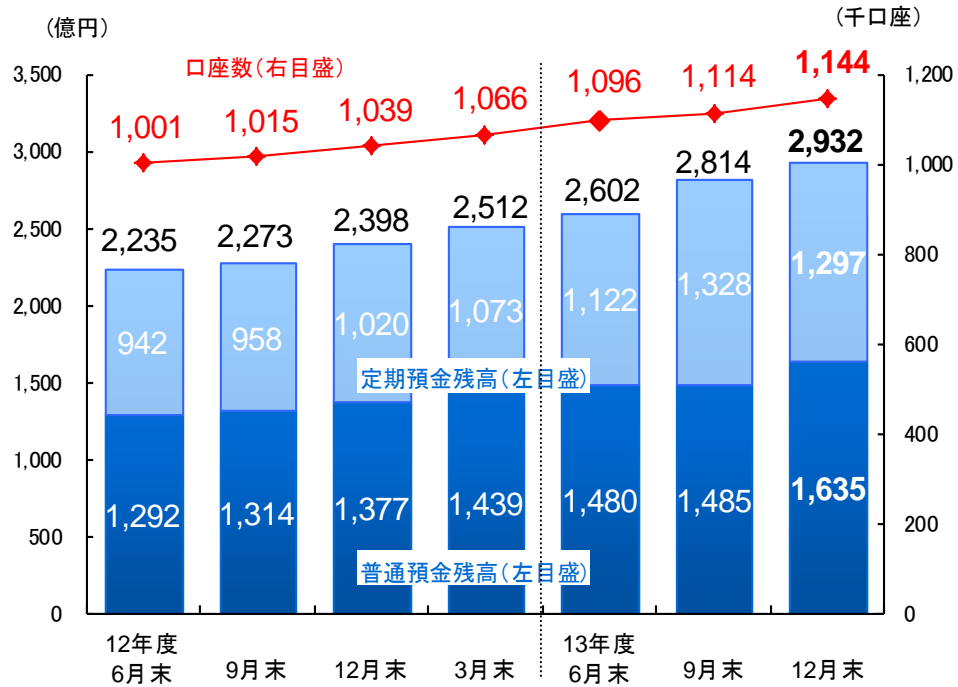
## ATM台数の推移



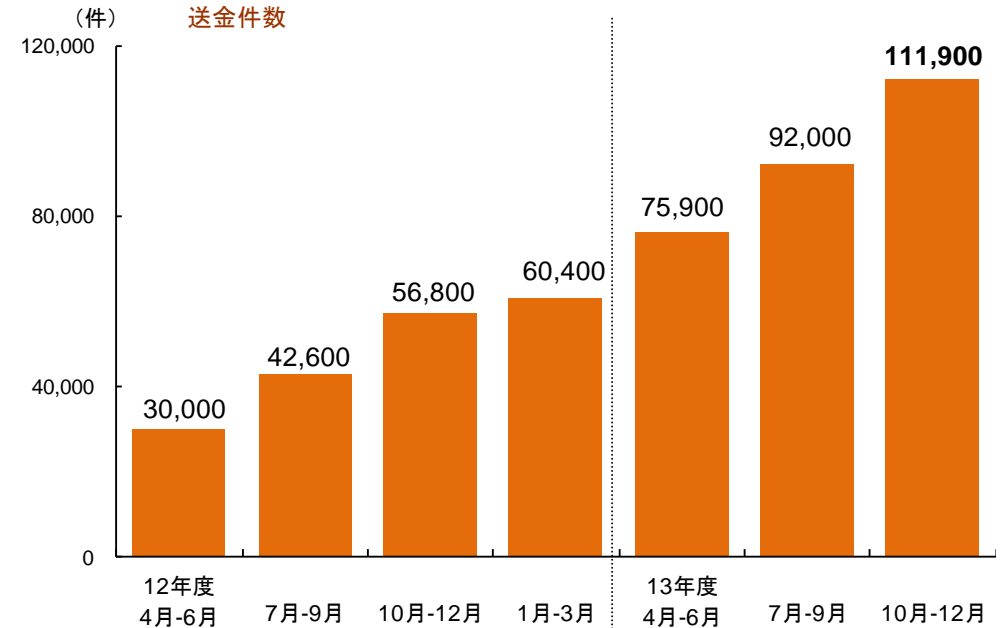
- ・セブン-イレブンの新規出店を中心に、グループ内店舗への設置が順調に増加
- ・2013年度では、19,500台の設置を見込む

# 口座関連の状況(単体)

## セブン銀行預金(個人)の状況



## 海外送金サービスの状況



## 個人向けローンサービスの状況

(単位: 百万円)

	2013年3月末	2013年12月末
ローン残高	3,387	4,303

・2013年度もATM取引を中心に送金件数は順調に増加し  
年度目標の37万件の達成を見込む

## 損益状況

(単位:百万米ドル)

	2013年 第3四半期計 1~9月
経常収益	39.8
経常費用	38.5
経常利益	1.2
当期純利益	0.6

注) 計数は全て表示単位未満切捨て

## ATM台数の推移

(単位:台)

	2012年	2013年	
	12月末	9月末	12月末
ATM台数	2,542	7,681	7,176※

※ ATM台数減少の主要因はGlobal Access社の事業買収(2013年9月実行)に伴い承継する契約を選定した結果、採算性等を勘案し、設置先所有のATM約350台に係る契約を不承継としたこと

本資料には、株式会社セブン銀行、及びその連結子会社の業績に関連する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。これらは、具体的な歴史的事実を除き、本資料の作成時点において取得可能な情報に基づく予測等を基礎として記載されています。これらの記述のためには、一定の前提（仮定）を置いています。これらの記述及び前提（仮定）は主観的なものであり、かつ、様々なリスクや不確実性が内在しております。かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想等とは異なる結果となる可能性があります。かかるリスク及び不確実性には、システム障害、災害、犯罪、その他ATM事業及び金融サービス事業を取り巻く様々なリスクが含まれますが、これらに限定されるものではありません。また、本資料に含まれる当社、及びその子会社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。なお、本資料に関する全ての著作権その他の権利は当社に属します。